

北海商科大学 講義概要（シラバス）

2024年度

科目名	日本語会話	科目コード	1320	単位数	2
担当者名	複数担当教員（I A Y 日）	開講セメスター	第1セメスター	開講年次	1年次
授業の方法	講義	到達目標		実務経験	無
ナンバリング	DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ 参照				

■ 授業のねらい

大学生活での場面に応じたフォーマルな話し方／インフォーマルな話し方を学ぶ。
正しい文法や語彙を使って、自分の考えを述べる。
社会人基礎力を意識した意見の出し方（発信力）、受け止め方（傾聴力）を高める。
ディスカッションの仕方を学ぶ。

■ 到達目標

場面に応じた話し方ができるようになる。
状況説明や考え方・感情の伝達を正確に行えるようになる。
日本人的な意見の伝え方や聞き方を学ぶ事で、コミュニケーション能力を高める。
ディスカッションを円滑に進められるようになる。

■ 授業内容

- 1週目 1. プレイスマントテスト 2. 本学期授業内容について説明
- 2週目 第1課「自己紹介で好印象」性格を表す語彙／自己紹介を上手に行う
- 3週目 第2課「きっかけを語ろう」きっかけとは／出来事の「きっかけ」を話す
- 4週目 第3課「緊急事態」体の痛みなどの擬態語・表現／困ったとき、けがをしたときの話し方
- 5週目 第4課「町の様子を話そう」ふるさとについて話す際に必要な語彙／自分のふるさとについて話す
- 6週目 第5課「気持ちを伝える」友人をなぐさめるときの語彙・表現／友人をなぐさめる会話（ロールプレイ）
- 7週目 第6課「言葉を楽しむ」気持ちを表す語彙・擬態語／4コママンガのセリフを考える（グループ学習）
- 8週目 第7課「言い換えて説明しよう」名前のわからない物の説明に必要な語彙／自動詞・他動詞／物を説明する
- 9週目 第8課「ストーリーを話そう」昔話の紹介／話の展開に必要な接続詞／ストーリーを作る
- 10週目 第9課「最近の出来事を話そう」出来事をわかりやすく伝えるために必要な順序や語彙／出来事を話す／話を聞くときの反応の仕方
- 11週目 第10課「学校生活」自分史を話す／ディスカッションの仕方を学習
- 12週目 第11課「科学の力」科学の力とは／ディベートの仕方を学習
- 13週目 第12課「比べて良さを伝えよう」良いイメージ・悪いイメージなど比較表現を学ぶ／興味をもってもらうための話し方とは
- 14週目 前期まとめのプレゼンテーション
- 15週目 会話試験／まとめ
- 16週目 やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は、補講授業を行います。

■ 準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

次週の授業（発表等）のための準備としてプリント等で予習をする（90分）
各授業の重要項目（文法等）をプリントで復習する（30分）

■ 成績評価の方法・基準

欠席と遅刻30%、授業の様子（発表等）30%、宿題10%、学期末の会話試験30%で成績をつける。

■ 履修上の留意点

予習・復習・宿題をしっかりして授業に臨むこと。
他学生の学習の妨げになるような行為はしないこと。

■ 課題に対するフィードバックの方法

提出された課題を添削し、コメントを付け、フィードバックを行う。

■ テキスト

特になし。講師が準備したプリントを配布する。

■ 参考書

必要に応じて紹介する。

■ 更新日付

2024/02/22 06:56